2 Reduce もとから減らす
Reuse 繰り返し使う
市民、事業者、行政３者の協働

京都のプラごみ削減活動が わかる 変わる!

11/28(日)

参加者募集中　オンライン参加可

[募集人数 50 人、参加費無料]

13:30-16:30
@ 京エコロジーセンター
1F シアター（京都市伏見区深草池ノ内町 13）

参加申込みフォーム
↑11 月 28 日
申し込みはこちら。

前回企画について
↑10 月 24 日第 1 回
企画の案内はこちら。

京都のプラごみ削減活動団体と 出会う日

応援したくなる団体と出会える！

各団体から、それぞれどのような取組を実践しているか報告します。
中には、全国的に注目されている活動もあります。応援したくなる団体、参加したくなる活動ときっと出会えることでしょう。

- ◆一般社団法人祇園祭ごみゼロ大作戦 …… 太田 航平 氏
- ◆NPO 法人気候ネットワーク …… 広瀬 和代 氏
- ◆NPO 法人環境市民 …… 下村 委津子 氏
- ◆一般社団法人ふろしき研究会 …… 森田 知都子 氏
- ◆NPO 法人コンシューマーズ京都 …… 有地 淑羽 氏
- ◆おむつなし育児研究所京都サロン …… 松本 香澄 氏
- ◆京都市ごみ減量めぐるくん推進友の会 …… 高橋 かつ子 氏
- ◆京都大学エコーるど京大 …… 運営スタッフ学生有志

力を合わせて、新たな流れをつくり出そう

私たちの暮らしを便利で豊かにしてくれたプラスチック！　でも頼り過ぎてしまいました。
まちにも、暮らしにも多くのプラスチックがあふれ、プラスチックの大量使用が地球環境に大きな影響を与えるようになりました。感染予防や衛生面で、減らせないプラスチックがある一方、私たちのまわりには、少しの工夫で減らせるプラスチックも多くあります。京都でプラごみ発生抑制に取り組む団体と、私たちができる「**次の一手**」を考えましょう。

次回開催

[2R メッセンジャー 養成講座] 12/5(日),19(日)　13:30-16:30
京都経済センター 3-H 会議室にて［京都市下京区四条通室町（南東角）］

自分から、減プラ・脱プラ情報を発信したい人の、ちょっと深めの講座です。リデュース。リユース (2R) の実践事例や、活動企画・伝え方を学びます。

京都市ごみ減量推進会議（公益財団法人 京都市環境保全活動推進協会）
Tel 075-647-3444　Fax 075-641-2971　〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町 13 京エコロジーセンター活動支援室内
（担当 堀 孝弘）

このチラシが不要になれば、雑紙回収に出してください。

京都のプラごみ削減活動団体と出会う日 11.28 [sun]

京都のプラごみ削減活動の「今」を知り、プラスチックとの持続可能な利用と削減活動の「これから」を考える。
―――― 応援したい団体・活動がきっとある。

楽しいお祭りから出るごみの削減

（一社）祇園祭ごみゼロ大作戦

理事長　太田 航平 さん

日本三大祭の一つ、祇園祭からも大量のごみが排出されます。
屋台で使われる使い捨て容器を、何度も繰り返し洗って使用出来る「リユース食器」に代えることで、大量に出るプラごみの削減に取り組んでいます。

学校での学びから家庭での実践へ

NPO 法人 気候ネットワーク

環境教育事業部長　広瀬 和代 さん

京都市内の全小学校で実施されている環境学習プログラム「こどもエコライフチャレンジ」を通じて、子どもたちが温暖化防止とごみ減量活動に取り組めるよう働きかけています。

企業の取組を前に進める働きかけ

NPO 法人 環境市民

副代表理事　下村 委津子 さん

企業エシカル通信簿を、全国の市民団体と協働で作成しています。
企業のモノづくりや売り方に市民の視点を加えてもらうことで、プラごみ削減の取組を前に進めています。

先人の知恵と技を現代に生かす

（一社）ふろしき研究会

代表理事　森田 知都子 さん

たった１枚の布で、どんなモノでも包むことができるふろしきは、プラごみ削減に大きな効果をもたらします。この知恵と技を多くの人に知ってもらうため、全国に向けて活動しています。

あかちゃんとの豊かなコミュニケーションが生むプラごみ減量

おむつなし育児研究所 京都サロン

おむつなし育児アドバイザー
松本 香澄 さん

「紙おむつ」はプラおむつ。便利なものですがプラごみの増加ももたらします。おむつなし育児は、プラごみ減量だけでなく、あかちゃんとの豊かなコミュニケーションを育みます。

消費者の声を集め、企業との対話を進めています

NPO 法人 コンシューマーズ京都

副理事長　有地 淑羽 さん

レジ袋有料化の全国一斉実施後、消費者がプラごみ削減で何に困っているかアンケートで調べ、提案をまとめ、学習会の実施とともに企業との対話を続けています。

市民目線のごみ減量啓発を 25 年以上行っています

京都市ごみ減量めぐるくん推進友の会

会長　髙橋 かつ子 さん

京都市内でイベント出展や出前講座などで、プラごみ分別クイズなどを実施しています。近年は同志社大学小谷ゼミとの共同によりオンラインでの情報発信に力を入れています。

キャンパスの実践からまちへマイボトルダンスを広めています

京都大学エコ～るど京大

運営スタッフ学生有志

エコ～るど京大は、「持続可能なキャンパス」の実現を目指す、京都大学の取組です。おもに学生の創意によって運営しています。マイボトル持参が当たり前の社会を目指して、マイボトルダンスを広めています。

京都から減プラ参加申込欄

ファックスまたはメールフォームからお申し込みください

お申し込みメールフォーム URL ➡ https://kyoto-gomigen.jp/works/281.html

申し込みフォーム QR コード

ふりがな / お名前		電話番号	ー　ー
		ファックス	ー　ー
E-mail（あれば）			

今後の社会状況の変化により、緊急連絡が必要になる場合も考えられます。E-mail で連絡できる方はできるだけご記載ください。

参加希望	11/28（日）京都のプラごみ削減活動団体と出会う日	□	会場参加	いずれかに✓を入れてください。
		□	オンライン参加	
		オンライン参加希望の方は、E-mail アドレスの記載必須でお願いします。		
関心あり	12/5（日）、19（日）2R メッセンジャー養成講座	□	関心あり	後日、詳しい内容をお知らせします。

今後、メール案内を □ 希望する □ 希望しない □ 登録済　※希望しないとされた方の個人情報は本件の連絡にのみ使用します。

主催 問合せ 申込み

京都市ごみ減量推進会議

〒612-0031　京都市伏見区深草池ノ内町 13 京エコロジーセンター活動支援室内

TEL 075-647-3444　FAX 075-641-2971　E-mail sanka@kyoto-gomigen.jp

【ごみ減ウェブサイト】http://kyoto-gomigen.jp/　【リーフ茶の普及で、ペットボトルを減らそう】http://kyoto-leaftea.net/